4-IV-2

章 第4章 世界		遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	県民向け講座の開催	
節	節 Ⅳ.ホスピタリティの醸成			宗氏円け調座の開催 	
事業(施策)名		2 新潟県佐渡金銀山出前講座	事業主体	県文化行政課	
			関連団体	佐渡を世界遺産にする新潟の会	
事業実施期間		H28~R4			

### 【事業目的】

○ 佐渡金銀山の価値を本土側の県民に周知することにより、県民の知識向上と郷土愛の醸成を図る。

# 【事業内容】

事業概要

当該各種団体を対象に、佐渡金銀山に関する講座を県内各地で継続的に開催する。

### 【本計画終了時点のゴール】

- 行動計画期間(H28~R4)において、出前講座を70件程度実施する。 (年目標10件×7年=70件)
- 従来の出前講座のほか、イベント等と連携した佐渡金銀山講座の実施や、オンラインを活用した 県外団体等への実施など、手法や対象を拡大し、より多くの方々の佐渡金銀山に対する理解を 促進する。

# れまでの取組

実績

- 公民館や県民会議会員等を中心に、下表のとおり県内団体に対し出前講座を実施 (R2は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数が減少)
- 各年度とも新規団体からの申込みがほとんどであり、県民の佐渡金銀山の理解促進に役立っている。

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	計
実施件数	7	12	11	7	4	41

### 【R3年度計画】

業計画と実

績

事

- 県文化行政課職員が講師となって、県内企業・団体の会議や公民館の講座等で、佐渡金銀山の 講座を開催するほか、県内大学に対しても実施を働きかける。
- オンラインを活用した開催方法について検討する。

## 【R3年度実績】

● 新型コロナウイルス感染症対策をとった上で、R4.1月現在で11件の出前講座を開催した。 今年度は県内大学や佐渡の文化財の展示会など、新たな場所や組み合わせでの実施を試み た。

### 【課題】

課題・今

後

■ 今年度はコロナ禍の中でも実施件数を伸ばすことはできたが、目標を達成するためには、来年度は更に実施件数を増やす必要がある。

### 【今後の取組】

の取組

■「佐渡島の金山」のユネスコ推薦を契機に、県内外からの関心が高まっている好機を捉えて、県 外向けオンライン出前講座など、実施件数の拡大を図る。

# 事業評価

【ゴールに対するR3末の達成度】 [ A · B) · C ] ◇ 目標にはまだ達していないが、ユネスコ推薦により、佐渡金銀山の認知度は高まっており、今年度1月末時点では、合計52件の実施である。来年度は出前講座のニーズも増えると予想されることから、「行動計画期間において70件程度実施」という目標は達成できると考えているためB評価とした。

- B:概ね予定どおり
- C:遅れている。